常磐毎日

夕刊（日曜、祭日休刊）
（昭和30年1月22日 第三種郵便物可認）
常磐毎日新聞
昭和32年12月13日（金曜日）第2290号 （一）

片輪者の苦難見事克服
立派に更生した人々

身体障害者福祉会平支部（支部長猪狩福徳氏）では十七日午後一時から市公会堂日本間で身体障害者など七名の表彰式を行うことになつた。これは身体障害というわが身をうらんで片輪者の汚名からややもすれば人生の落伍者になろうとした人がこの苦難を克服、またそれらの人達の片腕となつた指導者を表彰するもので、なかには自から両眼失明という障害にもかかわらず両眼失明の夫と相助け合い家庭を築きあげたという荒木千代子さん（五九）＝研町九の一＝などもいる。表彰される人たちは次の通りである。

荒木さんら七名表彰

◇荒木千代子（五〇）＝研町九の一＝自から両眼失明という障害にもかかわらず戦時、戦後の混乱時等の苦難を克服、両眼失明の夫を相助け、相励し良く家庭を守り二子を明朗優秀に成人させ、長女を大学次女を高女に通学させ炊事、洗たくも他人を使用せず本人自ら家事万端をするなど常人も及ばない行為である。

◇佐藤幸作（三八）＝農業、中塩字沖三〇＝雇人の身分にありながら腰部屈曲、歩行困難という身体の不自由を克服し率先、主人を助けて朝に霜を踏み、夕に星をいただく農魂を以て農事の収良、生産の増強を主眼として稼業に精進し家庭にあつては万事に忠実、社会に対しては懇切丁寧にして公共性を富み現今の齢年も間にはややもすれば勤労を好まぬ傾向にあるときこの日常の行動こそ社会大衆の模範である。

◇鈴木久吉（三〇）＝農及土工、下高久字中要五五＝本人の父は十二才の時死亡、その後は母と二人で唖唖という不身由な体で他家の雇人となり生活、二十三才の時自宅にもどり母と共に田一反歩の小作農生活保護一歩前の生活のたつことから一時不良化したが、現今は出征以来行方不明の兄にかわつて母に孝養をつくし農業の日雇、農閑期には土工として良く働き指導的立場にたつた。

◇鎗峰子（三五）＝無職、二町目二六＝両親が共に全盲、父は昨年死亡、夫が視力障害者であるにもかかわらず進んで嫁ぎ、夫を良くいたわり、両親に孝養の限りをつくしたそのうえ子供の養育、全盲の義姉にも親切にするなどの行為を続けている。

◇大和田寿金（六四）＝農業、谷川瀬字田中内＝昭和二十七年右足を切断の障害にも屈せず妻と二人と田六百歩を耕作し農閑期には木挽職にはげみ又一方製縄機による製縄等その活動は常人をしのぐものがある。

◇鈴木サク（六五）＝農業、草野原高野字北原一六＝家庭生活は中流であるが後妻として嫁ぎ先妻の長男と同居、実子は戦傷者で歩行不可能でその上唖同然の状況に屈せず実子一切の看護に力を尽し、更に多忙な家事一切を引き受けて老後の余生を楽しむ年令にも家庭和楽の根本となつている。

◇鈴木好松（三三）＝二丁目二七＝身体障害者の妻キセさん（三三）に対して五年間という長きにわたりその身の廻りなどをみるかたわら家事一切を引受けていた。

◇奥谷千雄（三三）＝下高久字若宮＝表彰される鈴木久吉さんの保護更正に務めていたものである。

歌謡祭りへ招待
金坂商店会の大売出し

内郷市金坂商店会（宮町、御殿を含む）の歳末大売出しはきよう十三日から三十一日まで参加加盟店五十軒で一せいに行われる。サービスはことしの終尾を飾る豪晴しいプレゼントとして東京の人気歌手祭りと落語、歌謡声帯模写の笑の祭典が見られる招待券がついている。この抽せんは二千五百円お買上げ毎に招待券と引換えになり百円買上げ毎に補助券一枚がおくられる。なお招待日は一月二十一日午前、午後、夜の三回にわたり岡市浅野記念館で行う。

出演者は▽第一部笑の祭典に柳亭痴楽、声帯模写伏見痴楽▽第二部四つの明星に三浦光一、築地容子、中原薬子、佐川新太郎外二十名、司会は国友昭二、榎本晴夫。

暴行男捕る

内郷署は十二日内郷市内町前田常磐炭砿採炭補手親和寮真田周平（三二）を傷行現行犯で捕えた。同日午前零時ごろ同市綴町一の坪喜楼食堂に酔つて暴れ込み、店主の伊勢竹野さん（三三）に乱暴を働いたもの

玉代値上げ要求
平の芸妓連紅い気炎

玉代の値上げをめぐつて紅いキエンを上げていた平市の玉代騒動はとうとう話合がこじれて、きのう十二日一斉に臨時休業、いわゆるストに入り、忙しい師走のマチの話題をさらつている。

平市芸妓屋組合（白土喜伯氏、十四軒、四十二名）平芸妓、芸妓屋組合（鈴木武雄氏、十九軒六十名）では、来春四月から実施される「売春禁止法」を控えて、現在の芸妓の有方、さらに社会の批判にこたえるため対策を練つていたが、正常化の営業を全員協議会に切換えて対策を練つているが、歳末の忘年会など宴会を控えているだけにこんどの動きが注目されている。

玉代一本の回答があつた。しかしきりたつた芸妓連中これではどうにも営業ができないと十一日また要望を交渉したが、料亭側の回答が一本百三十円、お約束一本実施は来年一月一日の線をゆずらないため、どうをにやした芸妓連中は十二日午後一時から一斉に臨時休業に入るとともにこれまでの総会を全員協議会に切換えて対策を練つているが、歳末の忘年会など宴会を控えているだけにこんどの動きが注目されている。

港町などは困る？
売春防止促進を協議

売春法の趣旨はよいか、その実行が困難である。実際問題として婦女子の不安が増大する◆労働基準法を適用して婦女子を雇る◆法網をくぐられる不安と危険があり、その防止と取締の限界がむずかしい◆婦者代表を転廃業の相談人に指定する。

来春四月一日から実施される売春禁止法にそなえて県婦人少年室、県売春対策本部などでは社会一般が売春防止について正しい認識を深めるよう啓発するとともに各方面において準備態勢をととのえるためその促進方法としてきのう十一日午後一時半から平市公会堂で「売春問題懇談会」を開催した。当日は各婦人団体、婦人学級、防犯協会など民間団体のほか婦人少年室協助員、保護司、警察署、労基署など各機関の関係者約百名が参集、県婦人少年室などから売春の説明があつて懇談に入つた。

説明によると現在県内には百五十九軒、五百十名（青線を含めると千七百名）の売春婦がいるこのように売春が多いのは男女関係のあり方をはじめとして家庭が非民主的で経済力に乏しいそのうえ女の意志が弱いためであるというものである。一方懇談会では売春の問題の正しい考え方、売春をなくすにはどうすればよいかについて話し合つたが、なかには小名浜のような場合では慰安所がないと船が入港せず街はさびれるという売春に対する認識がない意見などもだて防止法実施を前に暗い影を投げていた。懇談内容の主なものは次の通り。

◆売春をなくすには関者の指導と啓蒙が大切である。◆警察が取締りの手が届かぬ場所の是正が必要だ◆売春法の趣旨はよいか、その実行が困難である。実際問題として婦女子の不安が増大する◆労働基準法を適用して婦女子を雇る◆法網をくぐられる不安と危険があり、その防止と取締の限界がむずかしい◆婦者代表を転廃業の相談人に指定する。

新病舎完成
翠ケ丘療養所

平市豊間の国立翠ケ丘療養所では去る八月下旬から工費六百三十万円で新病舎の建設を急いでいたがこのほど完成した、近く予定されている厚生省の検査が終次第患者を収容する

新病舎は平市の磐城土建が請負い木造モルタル平屋建ての百五十七坪、病床は五十床が設けられている。建物の床はリノリユム、天井は吸音盤を用い室内は全部蛍光灯がつけられており、大正八年建設の旧病舎に比べると全く面目を一新した近代的病舎である。内部はベツト二つの個室五つと、ベツト四つの大部屋が十室の他処置室と患者の面会室が設けられてある。

珠算検定の申込受付く

磐城市磐城商工会議所では珠算能力検定試験を行うのでこれの申込受付十六日から一月十四日まで。

老人が自殺

磐城市豊岩下一三三雑貨商草野義春さん（六三）は十二日午後十一時頃同市大字滝尻字砂井一九農山崎喜久雄さん所有の南富岡字入八号地内の松林で首つり自殺した。磐城署の調べでは「はじ知れど病苦にたえず、永のたび」と紙片に遺書のあるところからエン世の自殺と見ている。

大谷石井上平磐66

贈答は家族が喜ぶ食料品を
藤越

小名浜平市

ハムソーセージ詰合せ、味の素、砂糖佃煮、海苔詰合せ、かんずめ、ケーキ缶菓子、半生菓子、洋酒、新巻鮭、塩干類、みかん箱詰、奈良漬樽入等。
○ハム詰合せ 三〇〇円―五千円
○味の素詰合せ二〇〇―四二千円
○みかん一箱二八〇円―四六〇円
土曜特売 果物（みかん）

新春美術品
一平松小

結婚簡素化実行委決る
磐崎公民館で

結婚簡素化運動二年目を迎えた磐市磐崎公民館ではこのほどつぎの実行委員を決めた。

◇上湯長谷＝野木潤、野木富枝諏郷しな、遠藤ゆき◇下湯長谷＝大平武一、清水理明、坂本春江▽白鳥＝篠山孝泰、小泉三夫木田ウメ、大井川サト◇長塚＝高槻忠重、円野福蘭、箱崎しげよ▽岩ケ岡＝御代清三、吉田ツルエ、鈴木孝平、佐藤キシ◇馬玉＝吉田光寿、鈴木茂平、国井タミ、関口コウ◇下船尾＝小野右平、中野岩見、富岡ハル、酒井キン△西郷＝稲治文市、佐川チヨ、箱崎トメ、石井ハルイ、伊藤利治、磯上健、磯上友治、磯上ヒロ

大谷石井上
ワイヤー盗む

磐城署は十一日夜磐城市古港一七七土工川下弘（三七）を窃盗の疑いで逮捕した。同人はさる十月二十七日夜小名浜港三千トン岸壁小名浜海運陸運送倉庫（社長薮野精二郎氏）からワイヤーロープ二百米（時価八千円相当）を盗んだほか、野荒し十五件（計三万円相当の盗みを働いていたもの。

礼光院

葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御香料を賜わり洵に有難く御厚礼申上げます

略儀乍ら紙上を以て御礼申上げます

昭和三十二年十二月十三日

平市研町一二
喪主 浅井忠良
親戚総代 江酒屋 井政之助
友人総代 白馬尻 忠平
土場 正義道
蔵

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部専用 1、269

うまいので評判
安いねだんで
最高の料理
和洋食
中華
生寿し
満腹
デンワ 二二一〇
迅速出前

クリスマス・歳末のお気軽にご相談下さい
宣伝にサンドイツチマン
常磐スライド広告社
平市大町（東北電力横）電四八六

オシヤレのポイント
替ズボン
鈴勘で逢いましょう
世界の水準を行く既製服を召しませ

☆☆☆☆☆☆☆	オーバー	¥4、500……¥13、000
	男ツトのテドふ十柄スーツ。ダブルクロース	¥8、000……¥15、000
	勘一イ値。センスの良い	¥3、000……¥4、500
	鈴一イ値。し良い品	¥1、500……¥3、500
	一一と服、Yシャツ、スラックス。各種大量入荷	¥5、500……¥7、300
	バタト生地内の松林で首つり自殺した。磐城署の調べでは「はじ知れど病苦にたえず、永のたび」と紙片に遺書のあるところからエン世の自殺と見ている。	¥980……¥2、100
	大会	¥1、800……¥6、500

土、日の御買物は是非当店へ

平和通り店開店致しました
一丁目 TEL1638 三丁目 TEL732
洋服のデパート
鈴木勘氏商店

保償問題も解決

湯本駅前拡張 年内着工の見通し

新しい都市づくりをめざす常磐市の湯本駅前拡張工事は昨年四月地元民の強い反対にあって立消えの形になっていたがこのほど立退き保償問題が円満に解決、年内着工の明るい見通しとなった

この都市計画事業は総工費約四千五百万円、（国、県、地元各三分の一負担）で三十一年度初め着工、三年間に駅前広場と道路を拡張し、仙台、水戸につぐ明るい広場と緑地帯をつくる予定だったが換地、精算の保償問題をめぐって地元商店街から反対のノロシがあがり、計画は行悩みの状態を続けている。その後市と地元反対期成同盟との間で数十回にわたって話合いが行われた結果、このほどようやく了解点に達し市側六人、地元代表六人による湯本駅前土地区画整理審議委員会（委員長小井戸庄松市議）を結成着工への一歩をふみ出したもの。

市土木課では年内に着工する準備をすすめ、目下プランの総仕上げを急いでいるが、来春までに駅前広場（約三百坪）を七千坪に広げ駅前路線（延長四十五米巾六・五米）国（延長二百九十五米巾十米）をそれぞれ十八米に拡張する。引続き第二年度には国路線と国道との交差点（長岡運動具店附近）に巾二十米の緑地帯を新しくつくるほか、緑地帯を「く」の字形にう回する通学道路（延長百二十二米巾四米）を新設、三十三年度内に全部完成させる事になっているなおこの都市計画事業で移転する住家は約四十戸にのぼり、その大部分が商店街になっているため、こんごの換地対策が懸案になっているが、市では中心街におかれてさっぱり賑わなかった駅前商店街も、工事完成のあかつきには地価が高騰し、市内一の繁華街に生れ変るので、家屋移転による経済的な問題はむしろ好転するものと楽観している。

判決は四月ころ

平事件 弁論すべて終る

平事件控訴審の最終公判第二日は前日に引きつづき仙台高裁第一刑事部判長、細野、羅本両陪席判事係りで十二日午前十時十五分仙台高裁で開廷、国選の地元高橋弁護人、中央からかけつけた大塚弁護人の順でそれぞれ弁論を行ったのち、午後一時半からは被告人尋問にうつり松本勇、村上俊雄、杉原清、佐藤多美夫、鈴木光雄の各被告の順で事件発生当時の状況を供述、同夕刻昨年十二月からはじまった控訴審を一切終了した。判決は来春四月ころとみられる。

高橋弁護人に次いで弁論に立った大塚弁護人は「控訴審で調べた十五人の証人の証言は一、二審を通じてみると証言内容が変っている。これは検察側の意図による政治的なものと考えられる。

一審判決は総体的には誤りはないが平子被告がピストルを奪わないにもかかわらず、奪ったように判決された点など原判決に弱点があり、これらを判断して無罪の判決をされるよう」弁論

このあと証言台に立った松本被告は「仲間の労働者の一人が警官に殴られ頭を割られたためカットなってこのようなことになった」と平署内外での状況を陳述、また村上被告は「長い間格子なき監獄の苦しみを味わった。婦人を殺したジラード事件でさえ無罪に等しい判決となり、これを検事は控訴しないのにもかかわらず、平事件だけ検事は控訴して我々をくるしめている。どうか一日も早く真実をくんだ判決をいただきたい」と述べ、また杉原被告は「警察のちょう発であのようになったが、それでもこの程度に食いとめられたのは労働者側がやめさせたからだ。罰せられるのは逆に警察側である」と述べた。

常磐市の年末大売出し

常磐市の年末年始大売出しは十三日から正月二日までの二十一日間行われることになった売出し方法は百円買上げごとに抽選補助券一枚、十枚で抽選券一枚と交換する当選者には三十万円の宝くじ付の常陽銀行、東那銀行、福島、大東両相互銀行及び湯本信用組合の千円の定期預金券をそれぞれ贈る。またこのほか二十五円の商品券を多数出すことになっている。景品は商工会議所で市内の婦人会労組などの意見を聞いた結果貯蓄奨励から定期預金券に決つたもの。

経済講演会

磐城市小名浜公民館では十九日午後一時から小名浜第一小校講堂で中山経済学博士を招き、「日本経済と労働問題」についての講演会を催す。

主食類は値下り

平市11月の物価調べ

平商工会議所では十一月の小売物価概況をまとめた。それによると総平均指数では前月より三・五%の下落を示したが、これは主食、豆類、野菜、畜産食料品、加工食料品などの下落が大きく原因している。分類別では主食二・〇%、畜産食料類及び野菜二六・〇%、畜産食料品二・八%加工食料品七・九%し好品四・八%の下落に対して水産食料品五・九%、衣料品〇・九%建築材料〇・一%燃料燈火一・四%雑品一・七%とそれぞれ騰貴している。また調味料は保合となっている。騰貴、下落物、小売物価は次の通り（カツコ内は前月比、単位円）

◇騰貴物＝煮干、富士絹、杉板木炭、まき、やかん

◇下落物＝精米、あずき、大根ねぎ、牛乳、鶏卵、たくあん、みかん、晒木綿、亜鉛鉄板「主食」精米八一、精米一一〇（一二、一下）もち米八九、糯麦五五、小麦粉二〇〇、食パン一〇〇匁二二、二七、手うどん「豆類、野菜」大豆一合一〇あずき一六（一一、一下）かんしょ一貫六五、ばれいしょ四五、大根三（二五、〇下）こぼう一〇、にんじん一〇、キャベツ一〇ねぎ八、玉ねぎ二五「畜産食料品」牛肉百匁二〇、豚肉一七〇、鶏肉一六〇、牛乳一一（八、三下）鶏卵百匁八五（七、七下）バター一七〇、粉乳一かん二八〇

「水産食料品」まぐろ百匁二〇〇、ぶり五五、いか二〇、塩さけ一〇〇、するめ七〇煮干一〇〇（四二、九騰）こんぶ五〇、干のり一帳一〇〇

「調味料」しょう油二リットル一五五、ソース二合五五、みそ百匁二五、酢一合一〇、かつをぶし百匁三三〇、食塩一キロ二〇、砂糖百匁五八、食用油一合三五

「加工食料品」豆腐百匁一四、油あげ三五、こんにゃく一四・八一、竹輪三五・七一、たくあん一〇（四四・五下）梅干六〇「しょう品」りんご百匁二〇、みかん三〇（一四・三下）キャラメル一函二〇、清酒八二〇、ビール一二三、サイダー二五、緑茶百匁一〇〇、紅茶一かん一四五、たばこ三〇

「衣料品」晒木綿一反二七〇（六・九下）スフモスリン一ヤール六〇、綿ネル一二〇、人絹地七〇、銘仙一反二、五〇〇、富士絹一ヤール四〇〇（一四・三騰）サージ一、二〇〇、打綿一貫一、七八〇、絹縫糸一ぱ二〇毛糸一ポンド一、六〇〇、男子ワイシャツ一、〇〇〇、タオル五五、男子くつ下一五〇

「建築材料」杉角材一石四、五〇〇、杉板一坪五〇〇（四・一騰）亜鉛鉄板一枚三五〇（五・五下）くぎ百匁三一、畳表一枚三六〇、板ガラス五〇

「燃料灯火」木炭五一〇（四・〇騰）まき五〇（四・五騰）石炭五〇キロ四二五、石油一升五〇、練炭一袋三〇〇、ガス四〇立米八七五、電気四〇KWH四〇四・八〇

「雑品」皮ぞうくつ二、八〇〇、運動ぐつ三〇〇、けた二八〇、洋傘四八〇、半紙一〇、ちり紙百枚一五、せっけん三〇、クリーム一五〇、ポマード一〇〇、歯みがき粉二〇、飯茶わん二〇〇、なべ二三〇、やかん三〇〇、

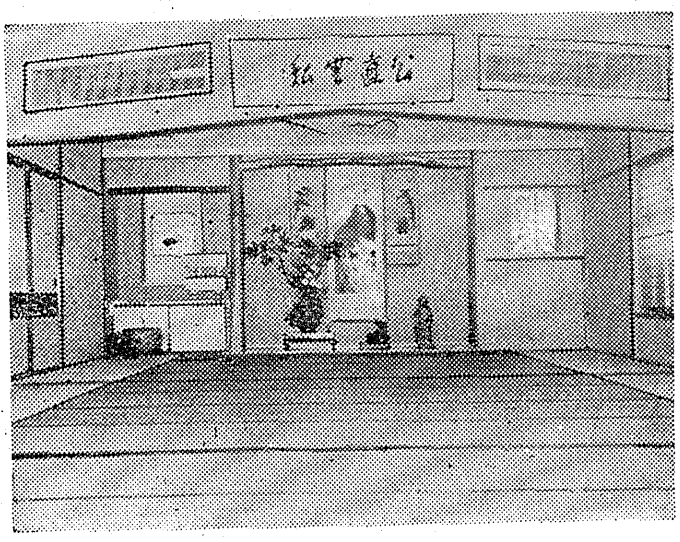
今晩のラジオ

◇NHK（第一）

六・〇〇 子供の時間
六・三〇 一丁目一番地
六・四五 四局通信
七・一五 録音ニュース
七・三〇 ニュース解説
九・〇五 社会風景
九・一五 放送劇
一〇・一五 ◇ラジオ福島
六・〇〇 トニーの童話
六・一五 赤胴鈴之助
六・四〇 スーパー千一夜
六・五五 音楽の小箱
七・一五 録音ニュース
七・三〇 中合アワー
八・〇〇 子供マンガ劇場
八・三〇 素人歌合戦
九・〇〇 龍角散スイートメロデー
九・三〇 オウムの歌くらべ
一〇・〇〇 ダイハツ希望名作劇場
一一・一五 名作アルバム
一一・三〇 江戸三国志
一二・〇〇 時事解説

今晩の映画

▼世界館 十七日迄 電話 六・三一
永すぎた春
六・三一 夜の蝶
▼東映劇場 十五日迄 電話 七・一〇
百万両秘面
七・一〇 朝晴れ凧
▼民劇 十七日迄 電話 六・三三
下町一本刀土俵入
九・〇〇 脱獄囚
▼ひかり座 十五日迄 電話 六・三三
居酒屋
六・三三 愛憎物語
▼聚楽館 十三日迄 電話 六・三三
炎と剣
六・三三 地獄の単頭
▼平館 十七日迄 電話 六・三六
肉体の悪夢
六・三三 峡
▼平文化ニュース 十三日迄
ニュース・マンガ
皇太子 歓迎品のゆくえ
石城一周駅伝競走



忘年会
新年会
多少に抱らず
ご用命の程

旅館
よしの
平市田町 TEL 282

石炭コークス
火力の強い
火持の長い
ガスの少い
徳用石炭
※電話 三七番。二三七番へ一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売会社

13日➡17日
美空ひばりの
歌のパレード
TB ニュース
國際 ニュース
スポーツニュース
総天然色 まんが
大人30円 学生25円 小人20円
平文化ニュース
平市大通り 電 1850

看護婦 家政婦の
御用命の方は（呼）電一〇一二番へ
労働大臣認可
（募集）看護婦 家政婦 年令問わず 派出多忙
石城看護婦家政婦斡旋所

電171